

令和7年度こども等への意見聴取の結果について

1 こども計画における位置づけ

○基本目標1-施策目標1-2 こども等への定期的な意見聴取

令和7年度から令和11年度までの間に、市内の全小学校・中学校・高等学校・大学を市職員が訪問し、在籍する児童・生徒・学生から意見を聴取し、こども・若者に関する施策の検討に活用するとしている。

2 こども等への意見聴取について

(1) 実施校と参加者

小学校7校40名、中学校6校29名、高校4校20名、大学1校5名
合計18校94名

(2) 実施期間

令和7年9月～令和8年1月

(3) 実施方法

市職員が各学校を訪問し、校内の教室等において、事前に提示したテーマに基づき意見聴取を実施

(4) テーマ

【小学生・中学生】

①川越市こどもホームページ「こえど たんけんたい」を利用したことはありますか。どんな情報や投稿を見たいですか。

【高校生】

②川越市や住んでいる市町村のホームページや広報誌、SNS 等を見ることはありますか。どんな情報や投稿を見たいと思いますか。

③学校が終わった後や学校がお休みの日に、どのような場所で過ごしていますか。また、どのような場所で過ごしたいですか。

【大学生】

②③共通

④将来について不安に思うことはありますか。その不安を解消するために川越市にサポートしてほしいことはありますか。

⑤現在、川越市在住の人については、今後も川越市に住み続けたいと思いますか。また、現在、川越市外に住んでいる人については、今後、川越市に住んでみたいと思いますか。

【全学校共通】

⑥その他、川越市役所に出したい意見はありますか。

3 こども等からの意見（抜粋）

意見聴取の結果９３件の意見があり、川越市の考えとしてフィードバックを行った。

○実施している、実施を予定しているもの。

意見の内容	川越市の考え
市内の他の学校の様子や活動を知りたい。	「こどもホームページ こえどたんけんたい」の「学校自慢」のページには、全国レベルの大会やコンクールなどに出場した児童生徒を掲載していましたが、学校全体や市内の高等学校の自慢を掲載しました。
自習室の情報が知りたい。	公民館のフリースペースや、空いている部屋・時間帯を開放したり、図書館の読書室、本川越駅近くの「すくすくかわごえ」などで自習ができるようにしています。このほか、U PLACE 内のりそな YOUTH BASE 川越で自習スペースの開設を不定期で行う予定です。 勉強できる場所の情報が一元的に見られるよう、「こどもホームページこえどたんけんたい」の「みんなの居場所」内での掲載を検討しています。
川越の穴場スポットやおすすめのお店などの情報がほしい。	市中心部が中心となりますが、市が作成した「小江戸川越観光デジタルマップ」で、飲食・ショッピング・体験の分野に分かれた様々なお店の情報を発信しています。今後、掲載情報の充実を検討しています。 また、小江戸観光協会が運営している「小江戸川越 WEB」では定番のスポットから知る人ぞ知るお店など幅広く紹介しています。

△実現までに時間を要するもの。

意見の内容	川越市の考え
スケートリンク、テニスコートなどのスポーツ施設、安く色々な遊びができる場所がほしい。	スポーツ施設などを整備するには、広大なスペースやたくさんの予算を要するため、検討に時間がかかります。
通学路の道幅を広げてほしい。	道路の整備は、安全に歩いたり、自転車や車が移動したりできるよう、計画的に進めています。道幅については、交通量や他の道路のつながりを見て、改善に向けた検討を行っていきます。

過去の意見（令和６年度）

意見の内容	対 応
自習室がほしい。	公共施設の学習スペースの充実や学習環境の改善を図るため、テーブルやイス、LED ライトを購入しました。

こどもたちの意見に対するフィードバックは意見聴取を行った各校に送付するとともに、川越市こどもホームページこえどたんけんたいでも公開しています。

こどもホームページ

